

子どもたちの 「何で？ どうして？」を大切に！

2023（令和5）年度がスタートしました。

新1年生109名を迎え、全校生徒788名でのスタートとなりました。

今年度も、よろしくお願いします。

さて、1年生が入学し教室の様子をのぞきに行ったり、下校について行ったりしました。そんなある日、1年生の子ども何人からこんなことを言われました。

「校長先生は、どうして髪がないの？」「校長先生は、何で髪が短いの？」と不思議そうに言われました。「どうしてだと思う？」「校長先生も若いころは髪が長かったんだよ！」と伝えると、より一層不思議そうに「何で？」と聞いてきました。実は、昨年の1年生からも同じことを言われました。1年生にとっては、私の髪が短いのはとても不思議なことのようにです。

さて、今年度も駅家小学校の学校教育目標は、「自分で考えて行動する！」です。

子どもたちが生活する中で、「こうしたい」「ああなればいいのに」「このことを変えていこう！」と思ったことを実現させるために、そして、「どうしてだろう？」「不思議だな？」と思ったことの原因を見つけるために、まずは、自分自身で考えて行動することが大切です。では、何を、どのように考えて行動することが大切なのか。最初は、わかりませんよね。最初は、「分からない」ことからスタートです。その「分からないこと」をどうやって自分の中で「できる」ようにしていくのか、「使える」ようにしていくのか、それを考えていく道筋が「学び」です。学びを深めていくことで、自分で考えて行動する力がついていきます。パナソニックの創設者である松下幸之助が「とにかく考えてみることである。工夫してみることである。そして、やってみることである。失敗すればやり直せばいい。」という言葉を残しています。失敗してもいいから、とにかくチャレンジしていく駅家っ子になるよう、頑張ってもらいます。保護者の皆様、地域の皆様のご支援をよろしくお願いします。

2023（令和5）年4月

福山市立駅家小学校

校長 高尾 俊寛

